

日時・場所	令和6年2月13日(火) 9時00分～ 庁議室
出席者	栢木市長、佐野副市長、西村教育長、遠藤議会事務局長、布施政策調整部長、川尻総務部長、田中市民部次長、武内市民部政策監、吉田健康福祉部長、田中健康福祉部政策監、駒井健康福祉部政策監兼市立野洲病院事務部長、岡崎都市建設部長、西村環境経済部長、馬野教育部長、事務局

1. 開会

<市長挨拶>

- 令和6年能登半島地震に伴う支援として、応急給水を行うため上下水道課の職員2名が昨日出発した。本日は朝4時半に金沢市から能登町へ向かい、福祉施設を中心に活動すると報告を受けた。厳しい状況の中、事故や怪我なく帰って来られるようお願いばかりである。
- 本市も様々なかたちで支援を行っているということを、折に触れ、方々で伝えることで、支援に向かった職員の励みになる。

2. 議題

【報告事項】

①令和6年4月1日付人事異動方針について

- 市を取り巻く環境や社会情勢の変化に対応するため組織力を強化し、係長制度の導入等により業務の精度の向上を図っていくよう令和6年4月1日付人事異動方針を定めたので報告する。
- 係長制度導入で当初は混乱することもあるかと思うが、中期的に見ればマネジメント力育成につながるので、フォロー、指導をお願いします。(副市長)

②令和6年度野洲市コミュニティバスダイヤ改正について

- バス運転者の労働時間等の基準に関する改善基準告示を踏まえて、令和6年4月からコミュニティバスの路線を見直し、ダイヤ改正を行う。
- 今回は臨時の見直しと聞き受けたが、次の定期見直しはいつか。
- 原則5年に1度としているが、これに捉われず柔軟に対応している。新病院の開院に合わせた見直しは実施する予定である。

③野洲市中主B&G海洋センタープールの休止について

- 野洲市中主B&G海洋センタープール施設の老朽化により、利用者の安全確保及び安定した運営が困難な状況にあることから、次年度以降の利用を休止する。
- 野洲市公共施設等総合管理計画ではどのような扱いになっているのか。
- 体育館・プール一体で令和8年度までの整備方針は「保全・更新」となっている。
- 休止後の方向性については、改めて市長協議をするように。(副市長)

④公用車接触事故について

令和6年1月17日(水)に発生した、さざなみホール敷地内の駐輪場壁面角に公用車が接触する事故について概要を報告する。

⑤令和6年能登半島地震に伴う支援状況について

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に伴う野洲市での支援対応について、2月5日時点の状況を報告する。

⑥野洲第三保育園民間移管に係る事業者の公募について

老朽化が進んでいる野洲第三保育園の移転改築について、野洲市幼稚園・保育所施設整備等実施計画及び野洲市行財政改革推進プランの方針に基づき移転改築を行う民間事業者を公募する。

→施設の竣工時期は。

→遅くとも令和7年末を見込んでいる。

→民間移管時、当該施設に勤務する保育士の扱いはどうなるのか。

→他の公立園に配属するが、移管後の民間の園に継続して勤務を希望された場合は妨げない。

⑦令和5年度公私立園・小学校・中学校卒業（園）式及び令和6年度入学（園）式日程（予定）について

令和5年度公私立園・小学校・中学校卒業（園）式及び令和6年度入学（園）式日程を報告する。

⑧野洲市通所介護施設共同送迎サービス及び高齢者移動支援モデル事業について

野洲市通所介護施設共同送迎サービス「ゴイッショ」及び高齢者移動支援モデル事業「つれだし隊」の実証実験の結果と今後の方針について報告する。

→運営・運行効率評価の車両削減が評価想定を大きく下回っている。現在はモデル事業として市の補助金を使って運営されているが、今回の結果は、社会システムとしては補助金がないと成立しないことを示していると考え。今後、補助事業として本事業を継続させていくべきなのか、議論が必要だと考える。

→実験に協力いただいた施設数の問題や、送迎時間が重複していたことや道路事情で送迎に使う車両が限定され車両を効率良く使用できなかったことなどが原因である。参加する施設の増加や、サービス提供時間の異なる施設の参加などがあれば効率も上がっていくと考えている。

⑨第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画パブリックコメントの結果について

標記計画（案）について、令和5年1月25日から令和6年2月8日にパブリックコメントを実施した結果、提出された意見は無かった。

⑩第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

標記計画（案）について、令和5年12月26日から令和6年1月17日にパブリックコメントを実施した結果、3名から11件の意見が提出されたので、その概要を報告する。

⑪第3期野洲市国民健康保険保健事業実施計画（データヘルス計画）・第4期野洲市特定健康診査等実施計画（案）に係るパブリックコメントの結果について

⑫野洲市食育推進計画（第4次）の策定にかかるパブリックコメント実施結果について

⑬野洲市自殺対策計画（「第2期いのち支える野洲市自殺対策計画 ～誰も自殺に追い込まれることのない野洲市をめざして～」）の策定に係るパブリックコメント実施結果について

上記3計画（案）について、令和5年12月26日から令和6年1月17日にパブリックコメントを実施した結果、提出された意見は無かった。

⑭童子川第4排水区雨水幹線整備事業の見直しについて

標記事業について、ポンプ施設の基本設計の結果、管径とポンプ規模が大きくなり、概算工事費が約16億円まで増加したため、当該事業の根本の見直しを行う。

一方、野洲駅前周辺の浸水リスクを低減させることは急務となるため、洪水の一部を野洲川に排水する治水対策について、国交省や滋賀県と調整のうえ、測量及び基本設計を実施する。

→雨水の放流を友川、童子川から野洲川へ放流するという大きな方向転換となるが、このことで総事業費は抑えられるのか。

→基本設計がこれからのため、事業費は今後詰めていくが、祇王井川の上流側の勾配や地形の状況を考えると、現在の概算工事費より下がると見込んでいる。また、野洲川の合流部分は、ポンプではなく自然に排水でき、将来的なポンプの維持管理費も不要になると考えている。

→資料の【事業スケジュール】の見直し前後の記述がわかりにくいので、整理されたい。

→資料の表記について工夫する。

→今回の見直しにより、事業自体が遅れるのか。

→事業計画の変更を令和5年度に実施する予定であったので、これが令和7年度になるので2年遅れることになるが、施工の難易度で考えると、工期自体は短くなる可能性もある。

そのあたりは今後詰めていきたい。

→令和6年度事業の詳細はどの時点で説明されるのか。

→現在、国、県と調整中であり、効果のある場所、規模は設計しながら出てくるので、オープンにできる状況になれば出していく。

⑮滋賀国道事務所野洲栗東B P野洲分室の開設について

国道8号野洲栗東バイパス工事について、本市の普通財産（土地・建物）を利活用される形で滋賀国道事務所野洲栗東B P野洲分室を開設される運びとなったことから概要を報告する。

⑯全員協議会への提出事項について

令和6年2月20日(火)開催の全員協議会に、報告事項18件、連絡事項3件を提出する。

3. 次回部長会議の予定

2月19日(月)9時00分～ 庁議室

4. 閉会